

10月よりOBからレッドペナルティーエリア変更のお知らせ

○ 箇所



プレーヤーはペナルティーエリアから球があるがままにプレーするか、または罰ありの救済を受けることができます。

罰ありの救済を選択した場合

球がレッドペナルティーエリアにあることが分かっているか、事実上確実で、プレーヤーが救済を受けたい場合、プレーヤーには3つの選択肢がある。

それぞれの選択肢は1罰打である。

- (1) プレーヤーはストロークと距離の救済を受けることができる(下図 (1)参照)。
- (2) プレーヤーは後方線上の救済を受けることができる(図(2)参照)。
- (3) プレーヤーはラテラル救済を受けることができる(レッドペナルティーエリアに限る)。

ラテラル救済を受ける場合の基点はX点で、元の球がそのレッドペナルティーエリアの縁を最後に横切ったと推定した地点となる。

救済エリアはその基点から2クラブレンジスでその基点よりホールに近づかず、同じペナルティーエリアでなければコース上のどこででもよい。

